



# 京都市こどもの感染症



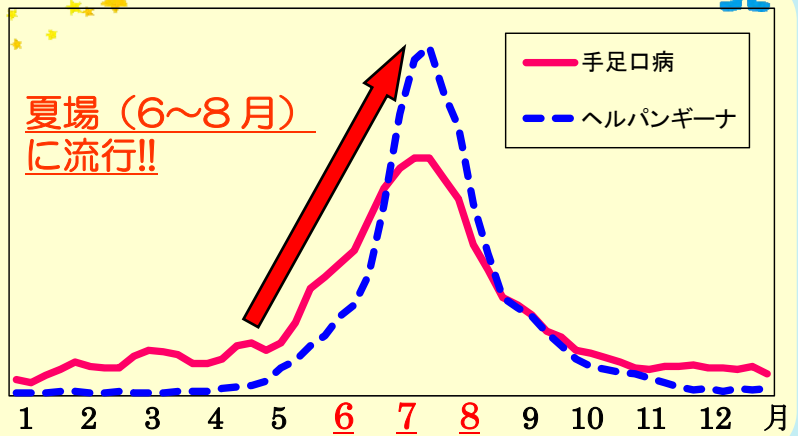
## 夏かぜに注意しましょう てあしくちびょう (手足口病・ヘルパンギーナ)

### ★手足口病★

- ・病名のとおり、主に、**手・足・口**に水ほう（水を持ったブツブツ）ができる。
- ・発熱は無い場合が多い。高くとも38度程度。

### ★ヘルパンギーナ★

- ・主に**口の中（主にのど）**に水ほうができる。
- ・38度以上の発熱。



### かかった時は？

★口やのどの水ほうの痛みで、水分や食事がとりにくくなったり、発熱による汗で、水分不足になる場合があります。

- 脱水症状を防ぐために、水分補給は、こまめに、少量ずつ！
- プリンやゼリーなど、刺激の少ない口当たりのよいものを！



👉 まれに髄膜炎や脳炎等、重症化する場合があります。

高熱や嘔吐、頭痛がある場合は、医療機関を受診しましょう。



◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ

○お近くの保健センター

○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)

○京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)